

教育研究業績書

令和 5年 5月 1日
氏名 山田 久三江

研究分野	研究内容のキーワード
芸術学	声楽、音楽科教育法、保育表現

教育上の能力に関する事項

事 項	年 月 日	概 要
1 教育方法の実践例	2015年6月	<p>●保育内容「表現」：1年 後期開講 改正後の保育所保育指針や幼稚園教育要領では、保育者として望ましい人材の育成が求められている。</p> <p>子どもたちは、日々の生活体験そのものが身体のあらゆる感覚をとおした感動体験であり、それらの経験を積み重ねていく中で、創造性が育まれ意欲的な活動へと変化していく。</p> <p>保育者は、子どもの姿や言動からそれらを多角的に読み取り、子どもの成長に沿った関わりが求められるが、すでに学生自身が少子化の影響を受けて育った世代にあり、環境の変化とともに幼少期からの「あそび」の体験不足が少なからず子どもを理解する上で妨げとなっている。</p> <p>そこで、子どもの心情を読み取る力を身につけるため、表現活動に共感できる感性豊かな人材を育成することを目標の一つにして授業に取り組んだ。</p> <p>実践した一例の概要) テーマ「絵本・・・子どもと音の環境」</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 物語を読んで内容を理解する。 ② 物語のメッセージをくみ取る ③ 下読みをした後、お互い読み聞かせを行う。 ・ここから、振り返りを行う。 ① 読み聞かせでは、読み手と聞き手を経験したが、其々の立場で感じたことや気づきを発表させる。 ② 絵本に描かれている色や形に関心を持たせ、感じたことを述べさせる。学生間でも、意見交換させる。 ③ 読む速さ、間の取り方、声の音色、語りの抑揚、表情などについて意見交換させる。

		<p>・次に、これまでの意見を踏まえて、「語り」で大切なことは何か、について考えさせる。</p> <p>① 良い「語り」と感じた理由は何か？ ② 色や形から受けた印象は？ ③ 声音色を聴いた印象は？ ④ 年齢に応じた絵本を選ぶには？ 他</p> <p>この事例のねらいは次の2つで、言葉や絵を通して物語の世界を体験することだけではなく、同時に「音の環境」という視点で見た時に、読み手の心情が声や表情などを通して聴き手側の心情に影響を与えていることに気付くことであった。</p> <p>また、物語のメッセージを理解しているか否かが、語りの速さや抑揚に表れ、色や形に関心を持つことでイメージ膨らませて読むことにつながる。一冊の絵本から創造の世界が広がり、感覚を通して様々な体験が得られる。</p> <p>幼少期の子どもは、言葉の理解に至るまでの過程に於いて、相手の表情を読み取り、声の音色をはじめ五感を通して絶えず物事を感じ取っている。今回の演習を終えて、以上の体験を通して考察できたこと、また子どもの心身の成長の芽が日常生活の中にあるという事、成果主義の活動の弊害など気づきの多い活動となった。</p> <p>このようにして、次のステップとして「紙芝居」、→「素話」、→「わらべ歌＝ふれあい遊び」→「童謡＝言葉と旋律」→「手遊び＝歌の表現遊び」につなげている。この事例は、「声」をキーワードとして感性の育ちを試みたものである。</p> <p>この他、数千個の積み木の創作活動（個人と集団遊び）日本の伝承遊び、自然素材の音のなる手作りの音の出るおもちゃなど、五感で十分に体験できる活動を行っている。</p> <p>まだ十分とは言えないが、今後も感性豊かな人材を育成できるような授業を試みていきたい。</p>
2 作成した教科書・教材		
3 教育上の能力に関する大学等の評価		
4 実務の経験を有する者についての特記事項		
5. その他		

職務上の実績に関する事項				
事 項	年 月 日		概 要	
1. 資格, 免許 高等学校教諭二級 (一種) 免許 中学校教諭一種免許	1982年3月 1982年3月			
2. 特許等				
3. 実務の経験を有する者についての特記事項				
4. その他				
研究業績等に関する事項				
著書, 学術論文等の名称	単著, 共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(著書) 1				
学術論文				
1. 保育者養成校における栽培活動を取り入れた授業実践	共著	2015年 平成27年 8月21日	日本環境教育学会 第26回大会 (名古屋)	「幼稚園教育要領解説」には、幼児教育の一つに「環境を通して行う」がある。この「環境」についての概念は幅広く、大きく自然環境と社会環境に分けられる。教員養成大学においても、栽培活動を実践授業として積極的に取り入れるところも多く見受けられ、保育士養成校における栽培活動を取り入れた授業実践を検討する。 (共著者) ○櫃本真美代、小川鮎子、山田久三、岡崎昭久
2. 歌唱に苦手意識をもつ学生に対する「歌唱指導」の改善の試み	単著	2016年 平成28年 7月29日	佐賀女子短期大学 研究紀要第51集第1号 (P. 193~198)	教員養成大学として小学校音楽科に関する授業の中で「歌唱指導」を行っているが、音楽経験の有無に関わらず歌唱を苦手とする学生が若干増えてきている現状を踏まえ、その原因と改善に向けての取り組みについて報告。

3. 佐賀県における子育て支援員研修の成果と課題～実施概要とアンケート調査の結果から～	共著	2016年 平成28年 7月29日	佐賀女子短期大学 研究紀要第51集第 1号 (P. 213～230)	平成27年度に厚生労働省より全国共通の子育て支援員研修制度施行され、佐賀県の委託事業として子育て支援員研修を実施。その概要と受講者を対象としたアンケート調査の結果と課題についての報告。 (共著者) ○菅原航平・古川隆幸・田口香津子・小川鮎子・山田久三江・松本勇治・大江登美子
(その他)				
1. 学会発表 — ② 実技発表				
第47回九州公私立大学音楽学会発表 【佐世保大会】	単	2015年 平成27年 10月18日	主催：九州公私立大学音楽学会 会場：長崎短期大学	《独唱》 歌劇「仮面舞踏会」より～私の最後のお願い～【ヴェルディ作曲】 ピアノ伴奏、松尾さやき 歌唱表現では、発声法や呼吸法の修得が常に課題である。特にヴェルディの作品は、高い技術を要する作品であり、イタリア語の発音と呼吸との関係や、音楽表現に必要なフレージングと呼吸との関係を研究課題にした取り組みである。
2. 講演、音楽表現実技講習 他				
1. 平成25年度「保育士研修会」 演題「子どものこころをぎゅっとつかむ手遊び歌遊びって」	単	2013年 平成25年 10月18日(金)	主催：白石町保健福祉課 会場：楽習館(白石町研修関係施設) 対象：白石町内公立保育園保育関係者	保育で用いられる童謡や手遊びなどの歌が数多く歌われているが、今回は、“歌”の果たす役割を考えてもらい、心の育ちに深い関係があることを伝えた。 また、声のトラブルについて、発声やケアの方法を伝え、最後に、「表現は心の鏡である」ということで、声の音色を育てていくことを心がけていけば声の音色が変わり、自然と表情が豊かになっていくという事を伝えた。実技は、手遊び曲を多く用いて表現活動を行った。
2. 平成26年度「1日入園会：幼稚園の保育の内容と子育て支援につ	単	2014年 平成26年 2月14日(金)	主催：付属ひしのみ幼稚園 会場：〃 対象：入園予定保護者・子育て支	新学期に際し、初めて集団生活を体験し、毎年、園の生活に慣れるまで心の負担を感じる子どもたちの姿が見受けられる。そうした現状を保護者は理解し、家庭でどのような配

いて」 演題「子どもの 心に寄りそっ て」			援の保護者	慮が必要か具体的な事例を基に説明を行った。一方、保護者側の視点から、育児の孤立化が問題となっている現状を踏まえ、子どもを預けた際の不安を解消して頂けるように幼稚園での保育の取り組みを説明し、家庭との連携の大切さを伝えた。
3.平成26年度「保育士研修会」 演題「子どもの こころをぎゅ っとつかむ手 遊び歌遊びっ て」	単	2014年 平成26年 10月17日(金)	主催：白石町保健福祉課 会場：楽習館（白石町研修関係施設） 対象：白石町内保育園及び幼稚園教諭	昨年は、無理のない声の出し方やメンテナンスの方法、を交えながら、手遊び曲を使って表現の楽しさを伝え、声の音色は子どもの心や感性の育ちに大きな影響力がある事を改めて考えてもらった。今回は、子どもの身体的な育ちと声の育ちを知ってもらい、曲の選定の大切さを訴えた。 ややもすると、TVの主題歌やアニメなど曲の雰囲気や歌詞の面白さなどで安易に選定した結果、子どもの発達段階を超えた無理な声域の曲を敷いているケースが多くある事に気付いてもらい、適正な音域、速さなど事前の配慮がなされた上で、子どもが無理なく楽しめる曲を与えることが大切だという事を実践を交えて理解を深めていった。
4.「童謡・手遊び部会」研修会 童謡・手遊びを通して、表現力を高め、その活用方法を考える（ワークショップ）	単	平成28年 8月26日	主催：唐津市保育会 童謡・手遊び部会 会場：相知交流文化センター 研修室A 対象：唐津市内保育士	この講座の事前アンケートで、主に怒鳴り声で歌う子どもの対応の仕方と保育者自身が声のトラブルを抱えていることがわかり、最初に保育者自身の声に意識を向けてもらい、声の出し方や声帯に関わるストレッチを伝えた。その後、発達に応じた曲選びのポイントは何か、子どもの心情にどのような影響を及ぼすかバズセッションをして、最後に実践を伴いながら実技の演習を行った。
3. 声楽の公開レッスン				
5.小谷彩子声楽セミナー	個人レッスン	2013年 平成25年 8月23日(金) 14:00-21:00	主催：長崎県新演奏家協会 会場：佐世保市西区公民館	講師： イタリアボローニャ歌劇場のコレパティートル（イタリア在住） 歌劇「アドリアーナ・ルクブルール」

				より～私は卑しい神の下僕です～ (チレア 作曲) 他 ピアノ 後藤美樹
4. 柴山昌宣声楽セミナー	個人レッスン	2015年 平成26年 12月28日(月) ～ 29日(火)	主催:長崎県新演奏家協会 会場:長大創楽堂 会場:後藤	講師: 昭和音楽大学非常勤講師。藤原歌劇団団員。 アヴェ マリア (カッチーニ 作曲) 歌劇「蝶々夫人」より～ある晴れた日に～ (プッチーニ 作曲) ピアノ 後藤美樹
5. 樋本英一声楽セミナー	個人レッスン	2016年 平成28年 5月22日(日) 14:00-19:00	主催:長崎県新演奏家協会 会場:後藤	講師:指揮者。現在、東京芸術大学、桐朋学園芸術短期大学、新国立劇場オペラ研修所、二期会オペラ研修所講師。 「木の匙」より ～悲しくなったときは～ (中田喜直 作曲) たんぼぼ (中田喜直 作曲) ピアノ 後藤美樹
6. 樋本英一声楽セミナー	個人レッスン	2017年 平成29年 5月24日(水) 17:30-18:30	会場:パピオビールーム (福岡市千代音楽・演劇練習場)	「ridemnte la caima (モーツァルト 作曲) 霧と話した (中田喜直 作曲) ピアノ 後藤美樹
4. くにたちコンサート				
第44回くにたちコンサート	分担	2016年 平成28年 8月20日(土)	主催:国立音楽大学同調会佐賀県支部 会場:佐賀県立美術館ホール	「木の匙」より 悲しくなったときは (中田喜直 作曲) オラトリオ「メサイア」より 第20番 主は羊飼いのようにその群れを養い (ヘンデル作曲) ピアノ 山口裕子
5. 佐賀女子短期大学定期演奏会 彩りのコンサート				
第37回	分担	2012年 平成24年 7月6日(金)	主催:佐賀女子短期大学(音楽研究室) 会場:佐賀県立美術館ホール	《独唱》 アヴェ・マリア (ルッツィ作曲) 落葉松 (野上彰 作詞、小林秀雄 作曲) ピアノ 中村千枝子
第38回	分担	2013年 平成25年 7月5日(金)	主催:佐賀女子短期大学(音楽研究室) 会場:佐賀県立美術館ホール	《独唱》 赤とんぼ (三木露風 作詞/山田耕筰 作曲) マッティナータ (レオンカヴァッロ 作曲) ピアノ 柴田美和子

第39回	分担	2014年 平成26年 7月4日(金)	主催:佐賀女子短期 大学(音楽研究室) 会場:佐賀県立美 術館ホール	《独唱》 献呈 (R. シュトラウス 作曲 「坂の上の雲」より スタンドアロ ーン(小山薫堂 作詩/久石 譲 作曲 /秋山しげる編曲) ピアノ 内田みどり
第40回	分担	2015年 平成27年 7月3日(金)	主催:佐賀女子短期 大学(音楽研究室) 会場:アバンセホ ール	《独唱》 「ジプシー歌曲集」より 母が教えたまいし歌(ドヴォルザ ーク 作曲) 「コクリコ坂」よりさよならの夏 《万里村ゆき子 作詞/坂田(サ カタ)晃一 作曲/式部聡志 編曲》 ピアノ 中村千枝子
第41回	分担	2016年 平成28年 7月6日(水)	主催:佐賀女子短期 大学(音楽研究室) 会場:佐賀県立美 術館ホール	《独唱》 たんぼぼ(中田喜直 作曲) オラトリオ「メサイア」より (ヘンデル作曲) ～ 第3番 諸々の谷は高くあげ られ ～ ピアノ 山口裕子
6. その他の演奏会				
サマーコンサ ート	分担	2013年 平成25年 8月22日	主催:歌好き仲間 の会 会場:志免町生涯学 習1号館小ホール	歌劇「運命の力」より 神よ、平和を与えたまえ(ヴェル ディ作曲) ピアノ 松尾さやき
Spring concert	分担	2014年 平成26年 3月23日(日)	主催:歌好き仲間 の会 会場:志免町生涯学 習1号館小ホール	《独唱》 歌劇「トロヴァトーレ」より 静かな夜に(ヴェルディ 作曲) 《三重唱》 歌劇「トロヴァトーレ」第1幕より 嫉妬の炎は燃え上がり(ヴェルデ ィ 作曲) ピアノ 松尾さやき
イタリア声楽 会スプリング コンサート	分担	2016年 平成28年 3月25日(金)	主催:歌好き仲間 の会 会場:福岡市市民プ ラザふくふくホー ール	《二重唱》 歌劇「椿姫」より パリを離れて(ヴェルディ 作曲) 《独 唱》 アヴェ マリア(カッチーニ 作 曲) 歌劇「蝶々夫人」より ある晴れた日に(プッチーニ 作曲) ピアノ 大城綾子

佐賀アカデミー室内合奏団 ヘンデル「メサイア」全曲演奏会	分担	2016年 平成28年 9月19日(月)	主催：佐賀アカデミー室内合奏団 会場：はんぎーホール	オラトリオ「メサイア」全曲 《ソプラノ独唱》 第3番 諸々の谷は高くあげられ 第20番 主は羊飼いのようにその群れを養い 《合唱—ソプラノパート全曲》
7. 金曜コンサート				
平成24年度 No. 71	分担	2012年 平成24年 6月8日(金)	主催：佐賀女子短期大学音楽研究室 会場：佐賀女子短期大学143教室	《朗読とピアノの連弾》 「眠れる森の美女」より(チャイコフスキー作曲) 序奏・行進曲・妖精たちの億売り物ボックス・ワルツ・バラのアダージョ・糸車の踊り・眠りにつくお城・パノラマ・目ざめたおひめさま・フィナーレ 朗読：山田久三江 ピアノ I：中村千枝子 II：柴田美和子
平成24年度 No. 75	分担	2012年 平成24年 12月14日(金)	主催：佐賀女子短期大学音楽研究室 会場：佐賀女子短期大学143教室	《独唱》 「荘厳ミサ曲」より 天使のパン(フランク作曲) アヴェ・マリア(カッチーニ作曲) ピアノ 中村千枝子
平成25年度 No. 79	分担	2013年 平成25年 10月11日(金)	主催：佐賀女子短期大学音楽研究室 会場：佐賀女子短期大学143教室	《朗読とピアノ連弾》 「ピーターと狼」より(プロコフィエフ作曲) 朗読：山田久三江 ピアノ I：中村千枝子 II：柴田美和子
平成25年度 No. 81	分担	2013年 平成25年 12月13日(金)	主催：佐賀女子短期大学音楽研究室 会場：佐賀女子短期大学143教室	《独唱》 Sunrise sunset(陽は昇り 陽は沈み)(シエルドン・ハーニック作詞/ジェリー/ポック作曲) Lascia c'hio pianga(私を泣かせて下さい)(ロッシ作詞/ヘンデル作曲) ピアノ 中村千枝子
8. 子育て支援(演奏)				
子育てサロン コンサート ピアノ	ジョイント	2014年 平成26年 8月 10:00-11:00	対象：ふたば幼稚園・保育園子育てサロンの保護者と子ども	親子のための楽しいコンサート 子育て支援の一環で、サロンの参加者を対象に、クラシック音楽を中心にピアノ独奏と歌の演奏を行な

中村千枝子			主催：付属ふたば幼稚園・保育園 会場：同上	った。 後半は、学童の子ども達を交えて一緒に歌を歌って、音楽の美しさや楽しさを伝えた。
9. 研修会受講記録 — シュタイナー教育、発達障害				
平成 25 年 (I期) 大人のシュタイナー教室		2013 年 平成 25 年 第 4 水曜日 15:00-17:00	絵本とおもちゃのメルポックル	シュタイナー教育の目的と内容演習を伴って 1月～6月 (月 1回実施)
平成 25 年度 (II期) 大人のシュタイナー教室		2013 年 平成 25 年 第 4 水曜日 15:00-17:00	絵本とおもちゃのメルポックル	シュタイナー教育の目的と内容演習を伴って 7月～12月 (月 1回実施)
平成 26 年度 (I期) 大人のシュタイナー教室		2014 年 平成 26 年 第 4 水曜日 15:00-17:00	絵本とおもちゃのメルポックル	シュタイナー教育の目的と内容演習を伴って 1月～6月 (月 1回実施)
平成 26 年度 シュタイナーに じみ絵手しごと 先生養成講座		2014 年 平成 26 年 月 1 回/日曜日 10:00-17:00	場所：桧原シュタイナー土曜学校	シュタイナー教育の入門 初級～上級コース 9月～12月 (月 1回実施)
平成 26 年 発達障がい に気づいてあげ るための臨床 的講座		2014 年 平成 25 年 1 月 26 日(日) 11:00-17:00	共催：絵本とおもちゃのメルポックル NPO法人国際臨床保育研究所 場所：くるめりあ六ツ門 6 階みんなの会議室	